

防災気象情報が新しくなりました！

防災気象情報とは、大雨や台風などの自然災害から命や財産を守るため、気象庁や国土交通省などが発表する予報や警報で、住民の避難行動や行政の防災対応を支援することを目的としており、危険度に応じて5段階の「警戒レベル」と紐づけられて提供されるものです。

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩や土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの住民がとるべき行動)
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
-----<警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!>-----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間の要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

★ポイント

出典：気象庁（図）

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。

(避難行動と直結するレベルがすぐにわかり、避難判断の目安が明確になります。)

◎「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。

(危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。)

◎河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります。(特別警報の新設など)

(従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。)

いろいろな避難のしかた！

災害時の避難方法には、指定避難所へ移動する以外にも様々な選択肢があります。災害の種類や状況、自宅の安全性、家族構成に合わせて、最適な避難行動を十分に選ぶことが命を守る鍵となります。

①在宅避難（垂直避難）⇒自宅の2階など、家の中の安全な場所へ避難する（屋内安全確保）

②立ち退き避難（水平避難）

- ・指定避難所など市町村が開設する避難所への避難
- ・友人・知人宅への避難（縁故避難）⇒親戚や知り合いの家へ避難する
- ・ホテルや旅館などの安全場所へ避難する
- ・車中泊避難 ⇒車で安全な場所へ避難する。



立ち退き避難



屋内安全確保

問合せ

大刀洗町総務課消防防災安全係

TEL 0942-77-0171

FAX 0942-77-3063

出典：福岡県防災ハンドブック

災害時のための日頃の備え

歯磨きセット
よし！



非常時持出品

避難の際に緊急的に自宅から持ち出す物

☞リュックサックなどに入れ、玄関など
持ち出しやすい場所に

3日分くらい
必要ね！



備蓄品

被災後の数日乗り切るための食料など

☞運びやすい収納ケースなどに入れて
キッチンや押し入れに

使いながら備蓄する「ローリングストック法」

①

最初に多めに
購入する
消費期限内に
使い切る量が
目安

②

消費期限の
短いものから
順番に使う

③

消費した分を
補充し、
いつも一定量に
保つ



家庭状況によって必要なものは変わります。

非常持出品や備蓄品を検討する場合、乳幼児がいる、寝たきりの高齢者などの要介護者がいるといった家族構成や、ペットを飼っているといった暮らし方などの違いによって、そろえるべき物が異なってきます。各家庭の事情に応じた備えが必要です。

妊婦がいる場合

生理用品、ガーゼ、さらし、
新生児用品、母子手帳など



要介護者がいる場合

介護用品、入れ歯、補聴器
おとな用おむつ、
補助具の予備、常備薬、
障がい者手帳など



乳幼児がいる場合

粉ミルク、ほ乳瓶（消毒セット）、
離乳食、紙おむつ、
おしりふき、おもちゃ、
母子手帳など



ペットがいる場合

ペットフード、ペット用品
（食器、トイレ、リード、
ケージなど）
飼い主の連絡先



※大刀洗町のペット同行避難場所はドリームセンターです。

出典：福岡県防災ハンドブック